

一般社団法人 日本計量生物学会
2018 年度事業報告(第 3 期)
2018 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日

会長 大橋靖雄
庶務理事 松井茂之, 寒水孝司

1. 学会の動向

日本計量生物学会は, 15 名の理事と 2 名の監事, および各種委員会の運営により, 2018 年度の活動を終えた. 2018 年 12 月 31 日現在の会員の数は 737 名である(国内正会員 364, 国内名誉会員 3, 国際正会員 297, 国際名誉会員 4, 学生会員 60, 賛助会員 9).

2. 出版編纂事業

(1) 計量生物学の発行

38 巻 2 号(原著 1, 総説 1, 特集 7) (3 月), 39 巻 1 号(追悼記事 4, 研究速報 3) (8 月)を発行した.

(2) 会報の発行

126 号(2 月), 127 号(7 月), 128 号(11 月)を発行した.

3. 内外学界交流事業

次の大会, セミナーを開催した.

(1) 年次大会

日程: 3 月 29 日(木), 30 日(金)

会場: 統計数理研究所

チュートリアルセミナー「適応的デザインとその応用」

特別セッション「統計コンサルテーション」

参加者 212 名

(2) 第 10 回国際統計教育大会

日程: 7 月 8 日(日)～13 日(金)

会場: 京都テルサ

企画セッション: 日本における生物統計学(試験統計家)教育体制(Education for biostatistics (trial statisticians) in Japan / Organizer Yasuo Ohashi (Chuo University, Japan))

(3) 統計関連学会連合大会

日程: 9 月 9 日(日)～13 日(木) (9 日はチュートリアルセッションと市民講演会)

会場: 中央大学 後楽園キャンパス

日本計量生物学会奨励賞受賞者講演

日本計量生物学会シンポジウム「計量生物学の将来展望：数理・データ科学研究者との交流から見えるもの」

参加者 1,275 名(大会参加者数)

(4) 計量生物セミナー

日程：12月7日(金), 8日(土)

会場：キャンパスプラザ京都

テーマ：生存時間アウトカムに対する予測モデルの構築と性能評価

参加者 122 名

4. 会員関係事業

(1) 賞の授与

次の賞を授与した.

学会賞 該当者なし

功労賞 岩崎 学(横浜市立大学)

奨励賞 小向 翔(大阪大学), 土居正明(東レ株式会社)

(2) 各種委員会の活動

社員総会(3月29日, 10月26日)と会員総会(3月30日)を開催した. 理事会(3月3日, 3月29日, 5月18日, 9月11日, 10月26日, 12月17日)を開催した. その他, メール理事会, 各種委員会(編集, 広報, 企画, 試験統計家認定)を適宜開催した.

5. 試験統計家認定制度

第1回・第2回過度的措置による認定通知, 証書授与, 公表を行い, 実務・責任試験統計家認定制度を開始した. 試験統計家認定制度講習会(1月27日(東京), 2月17日(京都), 3月31日(東京), 9月8日(東京), 10月27日(京都))を開催した.

6. 国際計量生物学会日本支部としての活動

国際計量生物学会の会報 (Biometric Bulletin) にて日本支部の活動を報告した. また, 本部の評議委員会に日本支部から3名が参加し, 委員会活動等を行った.

7. その他

(1) 評議員選挙, 代表理事, 理事, 監事の選出を行った.

(2) IBC2018(XXIXth International Biometric Conference)の大会への学生参加に対して奨学金の補助を行った.

(3) 会費長期滞納者への対応を行った.

以上